

科目名	期別	単位数	開講年次	担当教員名
(新) (旧) 経済法Ⅱ	後期	2単位	(標) 2年 (既) 1年	岩本 諭

授業目的
経済法Ⅱは、前期または前年度の講義において習得した独禁法の基本的考え方と基礎知識に基づき、与えられた課題(事例)について、論点を抽出・整理し、的確に分析する能力を高めることを目的とする。本授業の意図は、多発する独禁法(不当景品表示法を含む。)違反事件に適切に対応できる法実務家が不足している現状を踏まえ、独禁法違反事件に適切に対処するために必要な能力を培うことにある。

達成目標
本講義は、事例分析をとおして基本的考え方と基礎知識を整理する場である。多くの事例を通じて、的確な論点把握と法律構成の能力を高めるとともに、基本的考え方と基礎知識の確認を行うことが主眼である。与えられた事例(審決、判決等)について、的確に論点を抽出・整理し、適切に説明できることが、本講義における到達目標となる。

授業計画と予習事項	回数	各回タイトル	授業内容、予習基本事項
	1	事例分析(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	2	事例分析(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	3	事例分析(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	4	事例分析(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	5	事例分析(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	6	事例分析(6)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	7	事例分析(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	8	事例分析(8)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
	9	事例分析(9)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理

10	事例分析(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
11	事例分析(11)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
12	事例分析(12)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
13	事例分析(13)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
14	事例分析(14)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
15	事例分析(15)	<ul style="list-style-type: none"> ・「競争の実質的制限」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理 ・「公正競争阻害性」に関する事例 ～論点抽出、適用条文、事案の分析・整理
授業方法・ 予習上の留 意点(各回指 示以外) 自習事項	<p>本講義では、毎回、2問の事例分析を行う。1問目は、前回課題として与えた問題について(第1回を除く)、2問目は、その場で与える問題について、それぞれ論点整理を行う。2問目に関しては、約15分程度の時間の中で各自において考えて頂き、その後解説を行うものとする。いずれについても、質疑応答が講義の中心になる。</p> <p>出題2問については、前記・授業計画欄のとおり、一応、「競争の実質的制限」に関する事例、「公正競争阻害性」に関する事例が挙げられているが、この区分は、おおまかな括りにすぎない。過去の事例においては、「競争の実質的制限」の問題であると同時に、「公正競争阻害性」の問題としてみることで事例が少なくなく、こうした場合、どのように事例を分析し整理するかが重要な点となる。</p> <p>なお、必要に応じて、パワーポイントを使用する。</p>	
評価方法と 評価基準 (期末試験、レ ポート、ディ ベート等)	<p>前記・到達目標のとおり、事例問題をとおして、的確な論点把握の能力を高めるとともに、基本確認を徹底することが本講義の狙いであり、成績評価においてもかかる視点が重視される。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験(約70%) ・課題消化の状況(約15%) ・質疑応答の状況(約15%) <p>に基づいて、総合的に評価が行われる。</p>	
テキスト 独自教材	<ul style="list-style-type: none"> ・金井=川濱=泉水編「独占禁止法〔第3版〕」弘文堂 ・講義案〔独自〕約50頁(必須) ・「独占法審決・判例百選〔第7版〕」有斐閣(必須) 	
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・「ケースブック独占禁止法」弘文堂 ・「経済法 演習ノート」法学書院 ・白石忠志「独占禁止法 第2版」有斐閣 ・根岸哲=舟田正之「独占禁止法概説〔第3版〕」有斐閣 ・その他、適宜指示する。 	